

Digital Camera 倶楽部

NOV 2018
Vol.155

秋山郷への撮影会

先月は非公式ながら立科方面への撮影会を行いました。今回は年間行事としての一泊撮影会で、22名の参加を頂きました。

秋山郷は新潟県と長野県にまたがり、中津川沿いの集落のある所です。古くから平家の落人伝説がありますが、伝説であって新潟の城氏の落人ではないかと言われています。

この秋山郷を広く伝えたのは、^{すずきぼくし}鈴木牧之という人です。今から250年近く前に越後の国魚沼郡塩沢村に生まれました。(現在の南魚沼市)

家業は質屋でしたが、縮織物(越後上布)や米の商いもしていました。子どもの頃から俳諧、書道、絵画、漢詩などを嗜み、その才能は非凡でまた几帳面で堅実な性格だったそうです。江戸をはじめ、各地を旅して、その先々で友人を得て、作家の滝沢馬琴、十辺舎一九らと親交がありました。これらの作家たちの勧めにより、牧之を全国的に有名にした『北越雪譜』や『秋山記行』を著すことが出来ました。



清津峡の紅葉はまだでした

『秋山記行』はこの地の珍しい風俗や習慣などを絵と文章で克明に綴った大変貴重な記録とされています。書きあがったのち、出版を依頼した十辺舎一九が亡くなり、牧之も無くなってしまい出版が宙に浮いてしまいました。

現在『秋山記行』と呼ばれるものは、自筆草稿本として現存する資料を指すものだそうです。

一冊ですべてを網羅した『秋山記行』が出版されたのは昭和37年です。

今回の旅の最初に行った三国街道(旧道)はこの鈴木牧之の故郷であり、牧之通りと名付けられているところから、ここを起点としました。

圏央道のおかげで春日台を8時に出発しても、関越自動車道の塩沢石打 IC で下りて昼食にゆうゆう間に合い、旧三国街道の牧之通りを散策しました。

道幅を広げたために通りに面した家はかなり後ろに引っ込んだり、前部分を切ったりして、道路面は統一した風情にしたので、新しい街道の様ですが、店の中に入って部屋や奥庭を見せて貰うと昔の風情でした。

山道を走り、清津峡ではトンネルの中を800mほど歩き一番奥の見晴らし場所へ、ここは標高がそれほど高くないので紅葉には少し早いようでした。

宿泊先は グリーンピア津南 かなり山あいに入った所に、巨大なホテルがありました。バブルの頃に昔の建設省の肝いりで建てたものです。現在は津南高原開発(株)の経営となっています。

翌日は8時に出発、現地の ふるさと案内人 が同乗して撮影スポットを案内してくれました。宿泊場所がかなり入った所でしたが、秋山郷は聞きしに勝る山奥で、道路も狭く中型バスが走るには対向車があったらどうにもならないような山道の連続でスリル満点のコースでした。ドライバーは丁寧な運転をしてそんな山道でも安心感がありました、2日間お疲れ様でした。また企画、手配をして頂いた、リンカイツーリストの武藤さんにも感謝です。

皆様のご協力のおかげで二日間の楽しい撮影旅行が出来ました。

有難うございました。



グリーンピア津南 エントランス前



秋山郷の一番奥 切明 の橋上 右端がふるさと案内人



秋山郷 一番の見所 布岩をバックに

別府 30 - 10 写真

三増合戦祭りにて



相模原公園にて



白岩のページ



昭和記念公園
立川口より園内を望む

未だ少し早い秋
両側の銀杏も楽しみ
(ギンナンはもう落ちていた)



コスモス
色取り取りに咲き誇る





植物名 ナンバンギセル
(ススキの根に寄生する)
パイプ(煙管)に似ている
紫色の植物体



植物名 サンシユウ
梅の時期に黄色い花を咲せ
秋にはグミの様な
赤い実を付ける



植物名 原種 シクラメン
紫陽花の足元で咲く
小型の秋咲きの野生種

佐藤重信のページ

地元大塚の朝日



日比谷公園にも
静けさが漂う





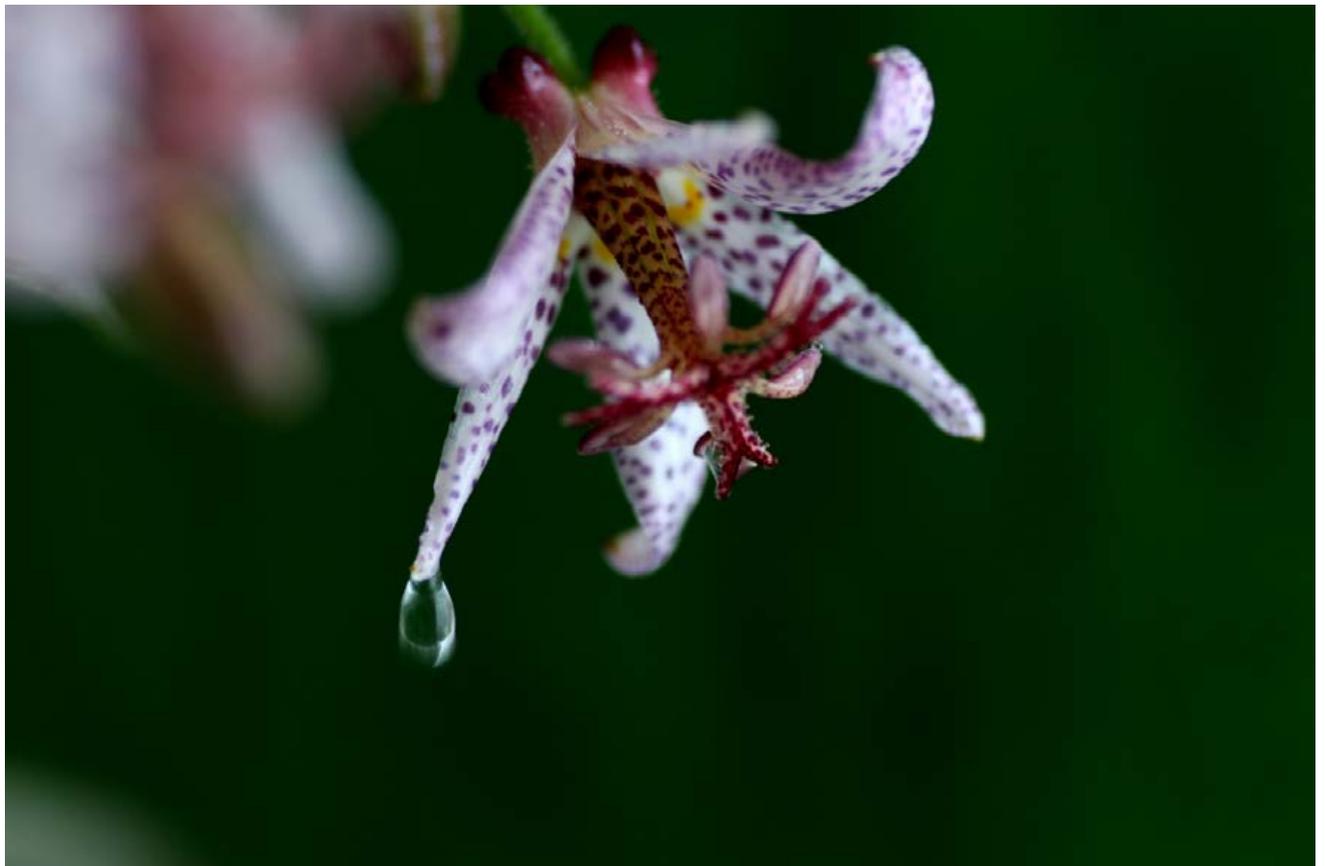
新宿御苑の 10 月
徳川家康の家臣・内藤氏の
江戸屋敷の一部がそのルーツ

この御涼亭は昭和天皇の
結婚祝いに台湾の人から
送られたとの事



ジュウガツザクラ

大川のページ





鈴木瑠美子 のページ

天然記念物の七島八島湿原（撮影会より）



湿原には浮島と思える小島が多数あり、そこの紅葉も一興



湿原を廻る木道、痛み
が激しいので歩くと
きには要注意



所々にある火山岩
も高湿度により苔
がついている

帰り道ではガスが
かかってきた。この
景色は低地では見
られない



鈴木義則 のページ
白駒の池撮影会より



池に向かう白樺林、手付かずの原生林が残されている

原生林の中の倒木もそのままに残されている。木々は安山岩の上に育っているため、大きくなれない



倒木で日が差し始めた場所には若木が育ち始めている

中腹にある山小屋は雪が少ないせいか高山のそれとは趣が違ふ



白駒の池には家族向けの白鳥ボートも客を待つ

晴天のはずが忽ち霧が立ち込めてくる、これぞ高山の姿か



吉川のページ

尾瀬と水芭蕉

(平成30年6月)



尾瀬と言え
ば
水芭蕉



群生する水芭蕉



尾瀬の木道
どこまでも
続きます

尾瀬が一番
美しい時



笹原虎夫のページ

偶然の出会い

B777-200 ANA JA743A スターウォーズ C-3PO



カワセミの背後に大接近



身近な蝶

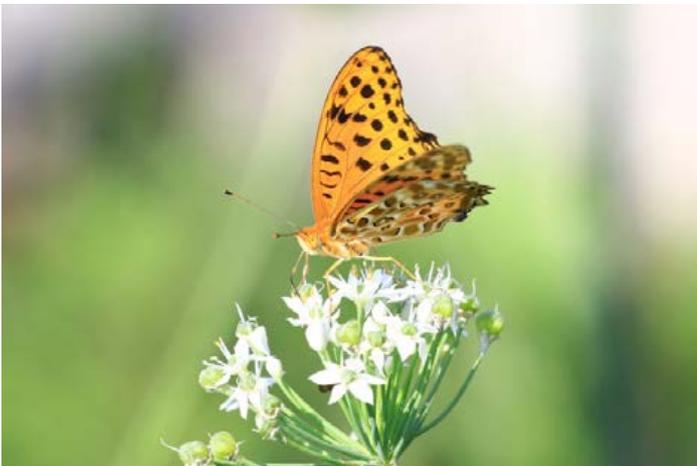


ヒメアカタテハ蝶

キタテハ蝶



ツマグロヒョウモン蝶



オス



メス